

# 教育相談だより

## 校内ウイング「ひだまり」について

大津市では、教育支援ルーム（通称：ウイング）が開設されており、不登校の子どもを対象にした再登校への支援や社会的自立への支援が行われています。今年度は、晴嵐小学校においても、市内のモデル校のひとつとして、不登校の子どもや教室に入りづらい子どもの学校内の居場所となる校内教育支援センター（通称：校内ウイング「ひだまり」）を開室しています。教室に入りづらい子どもが、居心地のよい場所で過ごしたり、安心してできる空間で大人や友だちと関わったりできる環境をつくり、不登校の未然防止や教室復帰につながるようにしたいと考えています。

校内ウイング「ひだまり」についてのお問い合わせや見学については、担任または担当（田原）までご連絡ください。

## ひだまり Q&A

### Q.1 どんな部屋ですか？

ハンモックやソファ、テント、カーペットがあり、好きな場所でゆっくり過ごせます。本やブロック、卓球台、ボードゲーム、けん玉、ぬいぐるみ等もあります。

### Q.2 どんなことをしますか？

自分のペースで、好きなことや、やりたいことができます。先生と一緒に勉強したり、友だちと一緒に遊んだりすることもできます。自分で計画を立てて過ごせるといいですね。

### Q.3 いつ開いていますか？

<曜日>月・火・水・木・金 <時間>9:00～12:00 ※夏休み・冬休み・春休みは、開いていません。

### Q.4 どんな先生がいますか？

開室時間は、小学校の先生がいます。支援員の先生やスクールカウンセラーの先生がいることもあります。困ったときは、遠慮なく相談してください。



写真は、部屋の様子です。

安心してゆったりと過ごせるよう、環境を整えています。